

＜第8回 前林地域会議 会議録＞

日時 令和7年11月21日（金） 19:00～20:25
場所 前林交流館 多目的ホール
出席者 委員 19名
事務局 吉澤支所長、中野副支所長、松原副主幹、山口書記
オブザーバー 日當市議、石川市議、長谷川交流館長

1 会長あいさつ（省略）

2 報告事項

（1）第7回前林地域会議会議録について

- ・事務局より説明。

（2）地域の活性化促進事業の進捗について

①「ふらここマーケット」の新スケジュールおよびチラシについて

- ・事務局より12月3日（水）からのふらここマーケット新スケジュールと、そのチラシを12月の広報と一緒に全戸配布予定であることを説明。

②駒場自治区での区民会館開放トライアル実施について

- ・事務局より前林中学校のテスト週間に合わせて、中学生を対象とした駒場区民会館の開放を実施したことを説明。
- ・トライアル実施時の支援員を務めた委員より、開催時の様子や今後の課題等を説明。

＜委員より質問＞

今回の実施に関して、見守り支援員の大人は二人いてもやることがないので一人でも良かったということだが、何かあった時に一人だと対応できない場合もあるので、緊急時の連絡体制は整備しておくべきだと思う。

＜委員より回答＞

今回は見守りをしていた自分の自宅がとても近かったので、何かあっても呼べば誰かがすぐに対応できるという状態だった。緊急時に誰かがすぐに駆け付けることができるサポート体制ができれば一人の見守りでも良いと思う。若しくは、子ども達が勉強しているのと別の部屋であれば、大人が二人いて話したりしていても良いと思うので、やり方は今後検討していく必要がある。

（3）交通安全事業の進捗について

①駒場小学校での自転車講習会の開催について

- ・事務局より1月28日（水）（5時間目：13:55～14:40）に6年生児童を対象とした自転車講習会を開催することを説明。

（4）災害に強いまちづくり事業の進捗について

①前林ふれあいまつり出展報告

- ・事務局より出展報告と防災アンケートの結果を説明。

②令和 8 年度前林地域防災運動会の日程について

- ・事務局より令和 8 年 1 2 月 1 2 日（土）午前中に決定したことを説明。

③消防団と自主防災会の連携強化に向けたワークショップの開催について

事務局より下記 2 点について説明。

- ・防災対策課主催で 8 月 2 4 日（日）と 1 1 月 1 5 日（土）の 2 回開催
- ・地域防災の中核を担う消防団と自主防災会の連携強化に向けた取組として、地域防災に関する現状や課題の共有、両組織の役割などについて意見交換を行い、その課題にどのように取り組んでいくかを企画書としてまとめるワークショップを実施

(5) 高岡 4 地域合同事業の進捗について

① T B ロジスティクス（株）「T B L S 感謝祭」出展報告

- ・事務局より 1 1 月 1 6 日（日）に T B ロジスティクス（株）の企業内イベント「T B L S 感謝祭」へブース出展し、とまってくれてありがとうグッズや交通安全チラシの配布による交通安全啓発を実施（来場者数約 5 0 0 人）したことを説明。

②令和 7 年度自主防災サポーター養成講座について

- ・事務局より下記内容に決定したことを説明。

日時：令和 8 年 2 月 2 8 日（日） 9 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0（予定）

場所：高岡コミュニティセンター ふれあいホール

内容：家具固定演習、避難所運営ゲーム（HUG）

(6) 令和 8 年度わくわく事業の募集について

- ・事務局より説明

3 協議事項

令和 8 年度に実施する前林地域課題解決事業について、具体的な実施方法のアイデアを 3 つのグループにわかれて話し合う。

Aグループ	地域の活性化促進事業
Bグループ	交通安全対策事業
Cグループ	防災事業

上記 3 グループに分かれて、【資料 6】の検討事項詳細を参考に、令和 8 年度に実施する際の具体的な実施方法のアイデアを出し合う。

- ・グループ協議（2 5 分）

- ・グループごとに発表

<Cグループ>

- ・防災運動会の場所は、前林中学校の運動場が良い。屋外であれば炊き出しもできるし、消防団の放水訓練等を見てもらい、消防団の加入者を増やすような取組もできる。雨天の場合は体育館でできる競技を考える。
- ・炊き出しは豚汁とお汁粉ができるので、各組 5 人程度の中学生に手伝ってもらおう。他の中学生には運動会の運営を手伝ってもらおうという案が出た。
- ・参加者に関して、各組 2 0 人程度はいると良い。自治区対抗としてチームは 1 1 チームとする。

- ・種目は、バケツリレー、一輪車で物を運ぶ、毛布使用の担架リレー、平常時と災害時の必要物品を集める買い物リレー等が意見として出た。雨天時は体育館でできる種目を検討する。

<Bグループ>

- ・交通安全講習会は、実際に子ども達に車に乗ってもらい、ドライバーの身になって死角や内輪差を体験してもらうような講習が良い。
- ・4月以降の道路交通法改正について、学校単位での周知依頼や地域の交番の活動による周知、改正されることをわかりやすくした案内を作成し、配布するという案が出た。
- ・通学路の道路環境の整備について、道路補修が必要な箇所を知らせてくれる体制の整備が必要。

<Aグループ>

- ・区民会館の開放期間は、中学生対象にはテスト週間、小学生対象には夏・冬休みの前半が良い。
- ・見守り支援員の募集方法は、回覧の利用や有償ボランティアとして人づてに勧誘するという案が出た。
- ・どのように開催していくのが良いか、子ども達にアンケートをとると良いのではないか。
- ・小学生と中学生は部屋を分けるべきである。
- ・見守り支援員が勉強を教えるのは難しいので、愛教大等に宣伝し、勉強を教えてくれる学生を募集してみてもどうか。

4 連絡事項

(1) 「交通安全フォーラム」について

- ・事務局より説明

(2) 4月から9月までの費用弁償の支払いについて

- ・事務局より10月23日（木）に振込済の旨を説明

(3) 次回の第9回前林地域会議（12月19日（金）開催分）は中止

- ・事務局より説明

<委員より質問>

自主防災サポーター養成講座の申し込みはいつから始まるのか。HUGをやるのであれば自治区で何人か集めて参加したいが、何名程度参加できるのか。

<事務局より回答>

募集に関しては現在チラシを作成しているので、決まり次第回覧等で知らせる。内容は記載のとおりでHUGは実施する。参加人数に関しては、全体で昨年同様30人程度を予定している。

オブザーバーの日當市議、石川市議、長谷川交流館長より挨拶

<日當市議>

今日も前林地域の課題について活発に議論し、いろいろな意見を出してもらった。これを実際にどのようにやっていくのか、皆さんの意見をかみ砕きながら検討してほしい。今日の災

害の話で、災害用トイレがあまり浸透していないという話が出ていた。トイレが機能しないことで体調を崩し、災害関連死でなくなる方も多いいということなので、皆さんも個人個人で意識を高めてほしい。

<石川市議>

今日も皆さんのいろいろな意見を聞けたので、参考にしていきたい。一つ、愛教大の話が出ていたが、大学や学生も実体験として教えることができる場を探しているという話も聞いている。そういった部分で大学との橋渡しもできるので、実現に向けて協力していきたい。

<長谷川交流館長>

今日も地域課題解決事業について、具体的なアイデアを聞いて良かった。コミュニティ事業や交流館事業と重なる部分もあるので、一緒にできるものがあればそれも今後のアイデアとして検討してほしい。

★次回開催

1月16日(金) 午後7時～

前林交流館